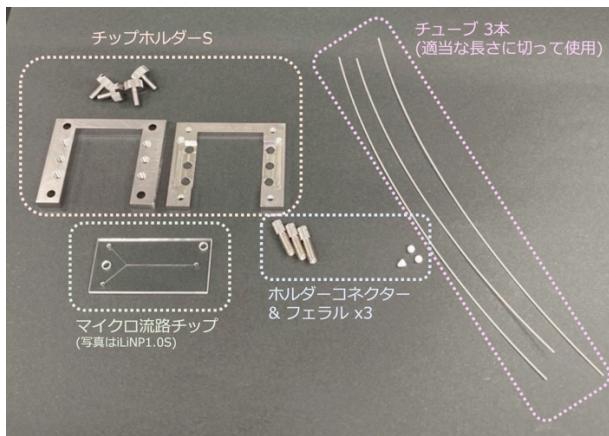
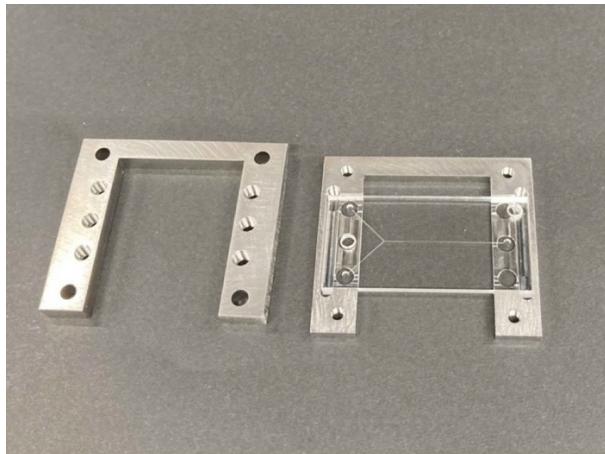


【流路デバイスの組み立て方法】

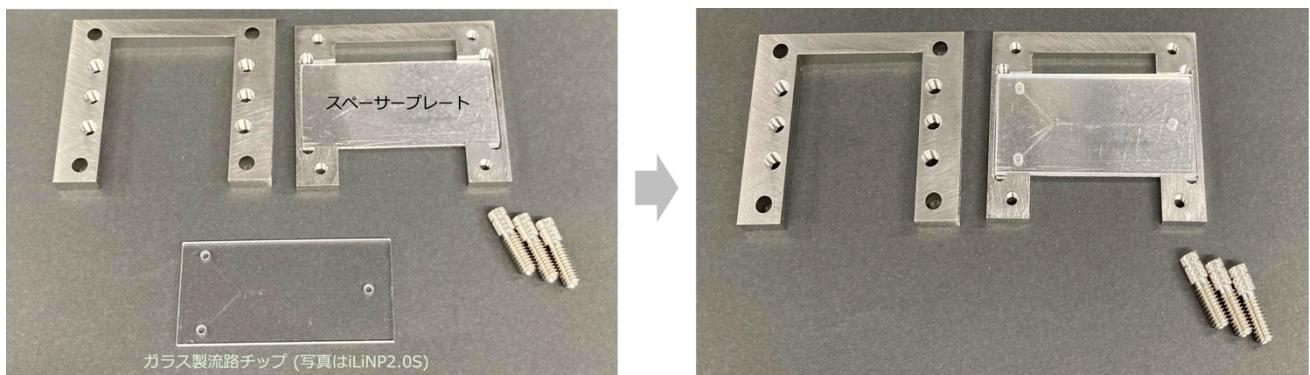
1) パーツ全景。



2) チップホルダーの下側部品の凹みに合わせて流路チップをセットします。流路チップは穴が開いている方を上にします。



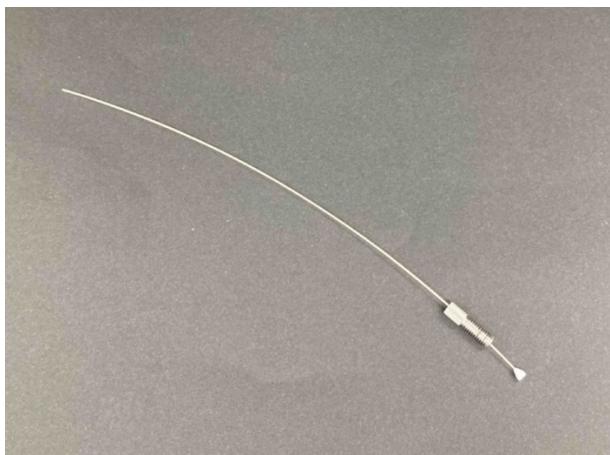
ガラス製流路チップ(iLiNP2.0S 等)を使用する場合は割れ防止及び厚さ調整のため流路チップの底部にスペーサープレート（商品に付属）を置いてください。



3) チップホルダーの上側部品をかぶせ、ネジで締め込みます。ネジは四隅を均等に回し、チップとホルダーが常に平行になるように締め付けてください。締め過ぎるとチップが破損する恐れがありますのでご注意ください。

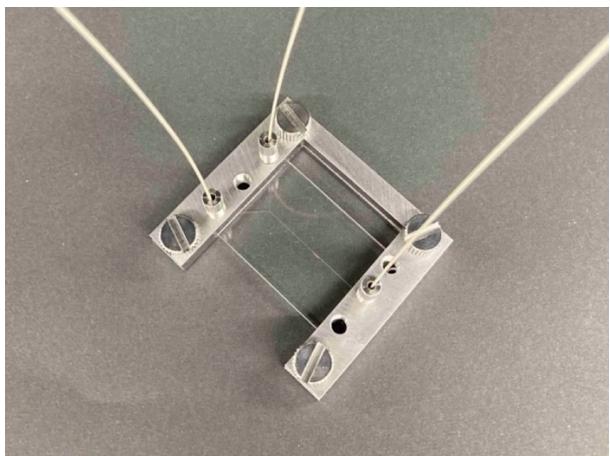


4) チューブを適当な長さに切れます。その後、コネクターとフェラルにチューブを通しておきます。フェラルはチューブ先端側が平らになる向きにします。これを合計3つ作ります。



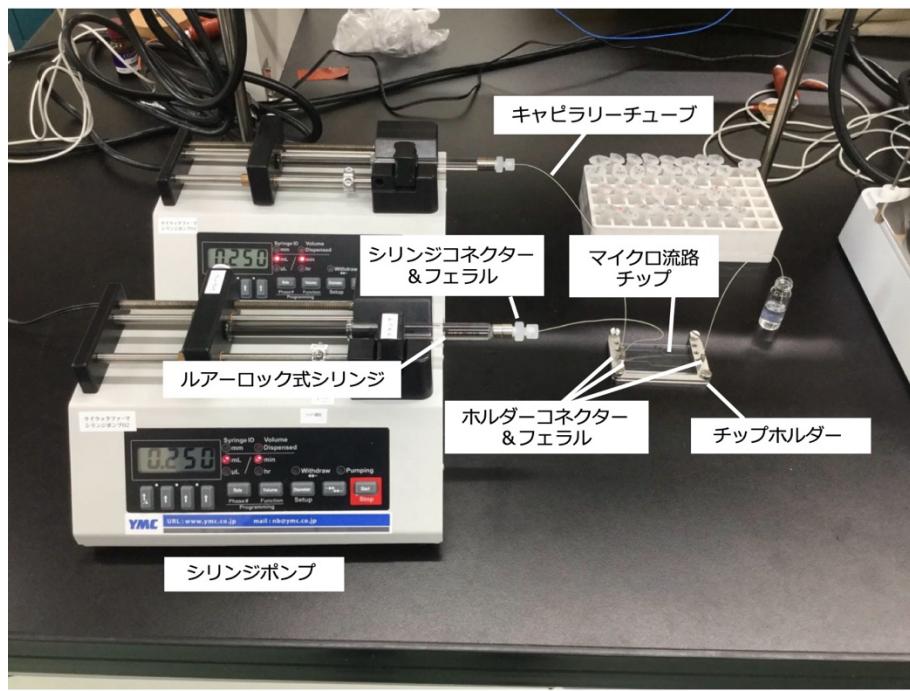
※チューブ切断はポリマーチューブカッターの使用をお勧めします（Upchurch/57665-Uなど）。

5) フェラルが外れないように注意しながらコネクターを介してチューブをセットします。液漏れが生じる場合はチップホルダーのネジとコネクターを少しづつ増し締めします。

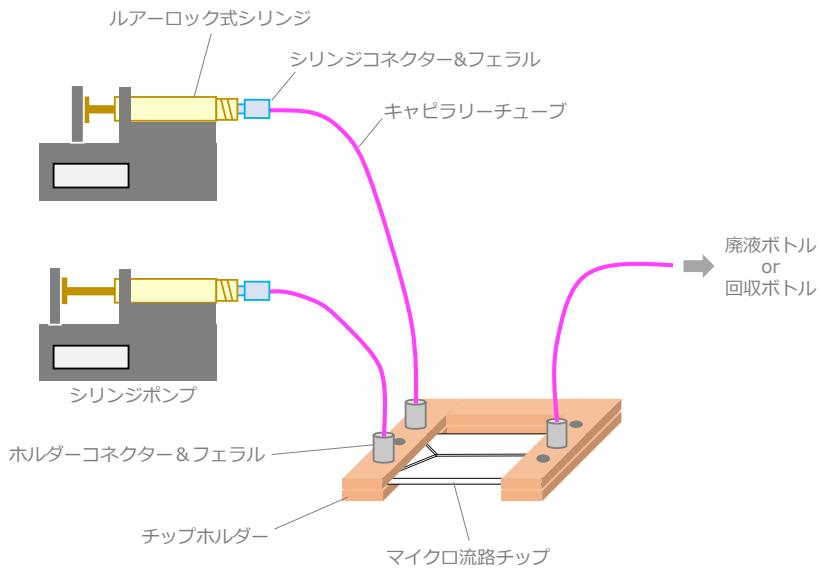


流路デバイスとシリングポンプの接続

<装置全景>



<必要装置、部品>



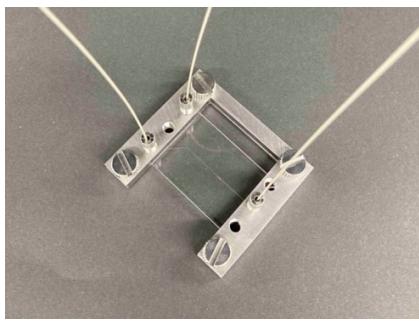
シリングポンプを使用する場合はシリングポンプ本体、ルアーロック式シリング（ガスタイルシリング推奨）、シリングコネクター&フェラルが別途必要になります。シリングコネクター&フェラル (ACC-SCF01) は弊社で販売しています。

他のポンプとの接続方法についてはお問い合わせください。

<シリンジポンプとの接続方法>

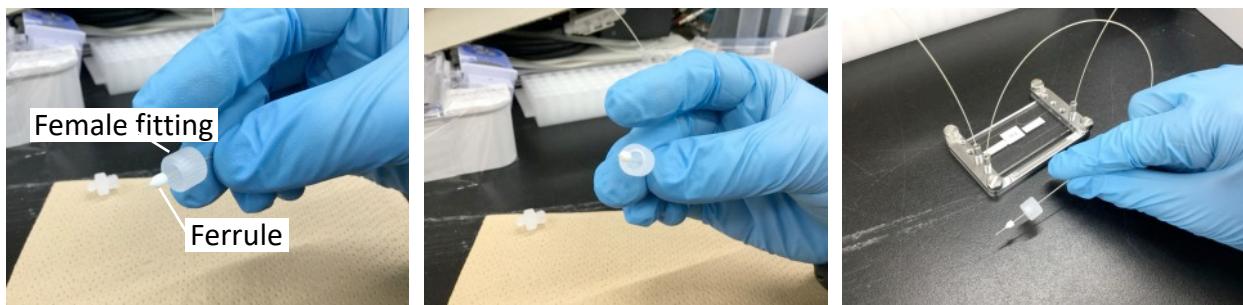
1. 流路デバイスの組み立て

前のページを参照して流路デバイスを組み立てます。

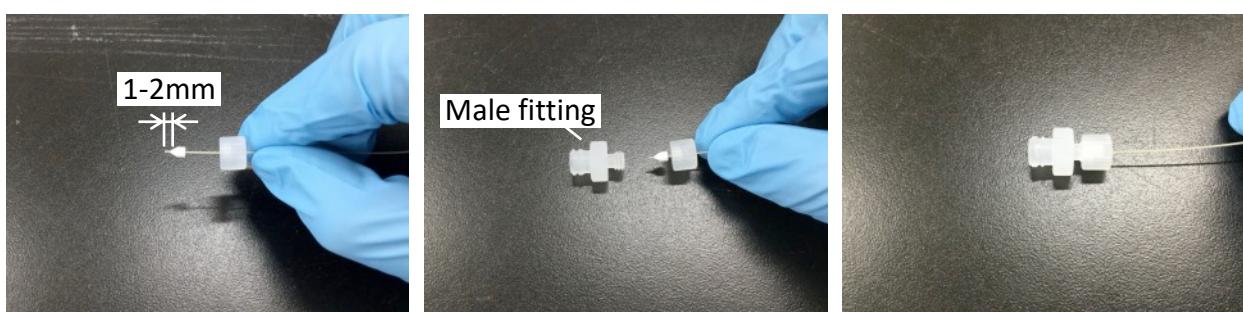
2. シリンジコネクターの接続

シリンジコネクター＆フェラル ACC-SCF01 を使用する場合

(1) インレット側のキャピラリーチューブをシリンジコネクターのメス側フィッティングとフェラルに通します。フェラルには向きがあります。写真のようにフェラルの尖っている方がキャピラリーチューブの端の方にくるようにしてください。



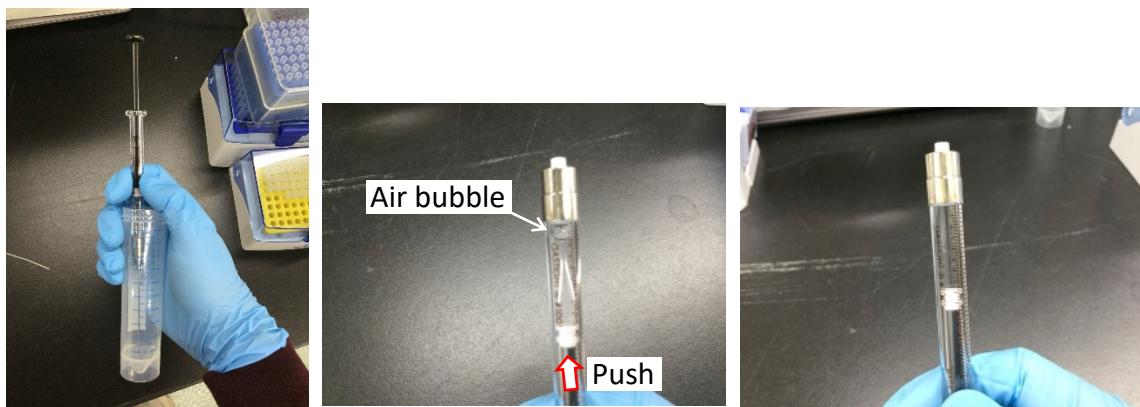
(2) キャピラリーチューブの先端 1~2mm をフェラルから出し、そのままシリンジコネクターのオス側フィッティングにねじ込みます。ねじ込む際にキャピラリーチューブを引っ張らないように注意します。



(3) インレットのもう一方のキャピラリーチューブにも同様にしてシリンジコネクターを接続します。

3. シリンジへの原料液充填

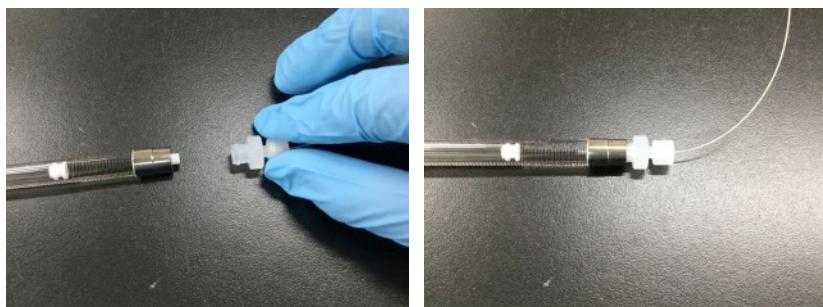
(1) ルアーロック式シリンジの先端に金属製ニードルまたは使い捨てのピペットチップを接続し、原料液を吸引して充填します。



(2) シリンジを逆さまにして空気を抜きます。

4. シリンジの接続

(1) ルアーロックを回してキャピラリーチューブとシリンジを接続します。



(2) シリンジをシリンジポンプに設置します。以降のポンプ操作は各ポンプの説明書をご参照ください。

